

表面科学技術者資格認定試験（東京会場）における注意事項

試験会場： （東京会場）（公財）総評会館 連合会館 401 会議室

表面科学技術者資格認定試験（東京会場）では新型コロナウイルス（COVID-19）感染防止のため、以下の対策を実施します。受験者は、特に、(B) の受験者へのお願い事項を遵守して下さい。

(A) 主催者側での対応

1. 受験者数は、20 人程度で締め切る（通常定員は 54 人）。
2. 換気対策 出入口と窓の開放
3. 受験者には、事前に以下の項目を確認する。
 - ・感染の有無の可能性（試験日前 10 日間の感染リスクの自己評価）
 - ・感染者との濃厚接触の有無（試験日前 10 日間）
 - ・体温（試験日前 10 日間の体温上昇）
 - ・体調（試験日前 10 日間のせき，味覚異常など）
4. 入室前の対応
 - ・試験前、机など受験者が手を触れる場所のアルコール系殺菌剤での消毒の実施
 - ・受付など、試験会場の必要な箇所に、アルコール系殺菌剤などの配備
 - ・会場への入館是非自己判断（消毒・検温・体調チェックなど）
 - ・受付での入室是非判断（消毒・検温・体調チェックなど）
 - ・不織布マスク着用の徹底
 - ・受付での 3 密防止
 - ・受付にアクリル衝立使用、受付者は不織布マスク着用
 - ・受付後の移動の制限（ロビー等での密集防止）
 - ・注意事項の明示（試験前・中・終了後）
5. 試験中の対応
 - ・試験官は不織布マスク着用
 - ・3 密防止（受験者間の間隔確保）
 - ・換気対策（出入口、窓の開放，換気と温調など）
 - ・試験中退席での注意徹底（ロビーでの 3 密防止）
 - ・試験中の体調不良への対応（コロナ以外）
 - ・試験中の体調不良への対応（せき・発熱の場合など）
6. 試験後（終了時）の対応
 - ・3 密防止（時間差での退場・エレベーターでの 3 密防止）

(B) 受験者へのお願い事項

1. 検温の実施、体調不良など
 - * 当日、体調不良のために欠席する場合は、受験料を返却します。**
 - 無理をしての受験は、決して、行わないでください。主催者に、必ず、連絡をしてください。**
 - ・事前にメール等により健康状態を確認します。主催者側に返信をお願いします。
 - 感染の有無の可能性（試験日前 10 日間の感染リスクの自己評価）

感染者との濃厚接触の有無（試験日前 10 日間）

体温（試験日前 10 日間の体温上昇）

体調（試験日前 10 日間のせき、味覚異常など）

- ・試験当日の朝、各自必ず検温を実施し、また、自身の健康状態を確認して下さい。
- ・試験会場において、サーモグラフィー等による計測を行います。これらにより、37.5 度以上の発熱が認められた場合は、受験できません。
- ・その他、試験当日、体調が優れない方は、受験を控えて下さい。主催者側に連絡して下さい。
- ・試験当日、試験会場内において咳を繰り返すなどの症状が見られる方には、他の受験者への感染のおそれがあるため、健康状態を確認した上で、受験をとりやめる場合があります。
- ・試験中に体調不良を感じた場合は、直ちに試験官に申し出て下さい。

2. マスクの着用、アルコール系殺菌剤の使用・手洗いの実施

- ・試験当日、試験会場内ではマスクを必ず着用して下さい。なお、受付などでの写真照合の際には、試験官の指示に従い、マスクを一時的に外して下さい。
- ・試験室への入室時には、アルコール系殺菌剤などによる手指消毒を徹底して下さい。また、試験会場内では、各自での感染予防対策に十分ご注意下さい。なお、携帯用アルコール系殺菌剤をお持ちの方は持参も差し支えありません。アルコールアレルギーのある方は、殺菌剤を持参して下さい。

3. 試験会場内の混雑緩和

- ・試験前、エレベーター、受付などで、他の受験者との間に十分な距離を保って下さい。また、試験終了後の退場時は、試験官の指示に従い、時差退場して下さい。
- ・試験会場内では、着席時以外においても、他の受験者との距離を保って下さい。
- ・試験前後、密集を避け、対面での会話等、他の受験者との接触を控えて下さい。

4. 試験室内の換気

- ・**試験室では、出入口や窓を開放するなど、外気を取り入れる換気を行います。**

5. その他

- ・保健所等の公的機関からの要請により、受験者の氏名、連絡先等が提供される場合があることを、あらかじめご了承下さい。
- ・今後、緊急事態宣言が発令されるなど状況が大きく変化し、実施方針等に変更が生じた場合には、試験の中止など、HP とメールなどでお知らせします。